新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

廣田內閣流產か？

陸軍側は川崎、下村氏等 自由主義色彩を拒否
寺內大將の入閣絕望

【東京國通】陸軍側は中島知久平、下村宏兩氏の入閣並に川崎卓吉氏の內相に對し甚しく不滿の意を懷き居り、詮衡中の新內閣顔觸れは何等の新鮮味なく現在の時局に對し甚しく認識不足して居る事を暴露したものであつて、斯くの如き內閣には陸軍として陸相を出す譯にゆかぬとの意向を表明してゐる廣田首相は頻りに軍部側との疏通を計りつつあるが、陸軍の態度相當强硬で早くも廣田內閣流產已むなきにあらずやとの觀測が行はれるに至つたので組閣本部では大いに狼狽、午後一時から廣田外相、松平宮相等參集緊急協議中である

陸軍の要望を容れ 圓滿組閣に邁進

【東京國通】陸軍部內では廣田內閣の顔觸れの一部に不滿があり六日午後岡部長景子は組閣本部に廣田氏を訪問右の事情を報告したるに對し廣田外相はそれは何かの誤解に基くものである故十分自分の心境を說明して誤解を解きたい旨を陳べたが更に廣田外相は寺內大將と會見し組閣に就ての眞意を說明入閣を懇請する所あつた、廣田外相としては陸軍の要望も多少は入れて圓滿な組閣を進める方針である

天機を奉伺に 兩全權參內

【東京國通】永野、永井兩全權は六日午後三時廿五分東京驛着、直に天機を奉伺のため打揃つて坂下門から參內、東御車寄で記帳の上退下、その足で農相官邸に岡田首相を訪問、歸朝の挨拶をなし軍縮會議の經過報告をなした

妥協退嬰は 時局を 收拾する所以に非ず
廣田氏と會見後寺內大將語る

【東京國通】寺內壽一大將は六日午後二時四十分組閣本部に廣田外相を訪問して陸軍側の意向を傳へ三時十分會見を終つて辭去したが、陸軍省に歸來後左の如き談話を發表した

この未曾有の時局打開に重責に任ずべき新內閣は內外に亘り眞に治政の根本的刷新、國防充實等積極的强力國策を遂行せんとする氣魄と實行力とを有することが絕對に必要である、依然として自由主義的色彩を帶び現狀維持又は消極政策により妥協退嬰を事とするものであつてはならない、政策により國政を一新する事は全軍一致の要望であつて妥協退嬰は時局を收拾する所以に非ずして却つて事態を紛糾せしむるのみならず將來大なる禍根を殘すものと言ふべきである、右の趣旨に合致しない內閣が果して此の內外に亘る非常時局を克服し得るであらうか

永野大將 海相就任受諾

【東京國通】六日午後歸京した永野海軍大將は六日午後四時組閣本部に於て廣田外相と會見し、海軍側の希望を述べたる後海相就任を受諾した

關東軍司令官の更迭 昨夜突如發令さる
新司令官に植田大將

〔東京國通〕關東軍司令官兼滿洲國駐在特命全權大使の更迭は六日正式決定發令され、同日午後九時半新任軍司令官兼大使植田大將に對する親補式並に親任式が擧行され、尚南大將は參謀本部附仰付られた、之より先き關東軍司令官兼駐滿全權大使更迭に關し岡田首相並に川島陸相は六日午後五時相前後して參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ內奏種々御下問に奉答して退下した

昨夜午後九時半 親補、親任式擧行

【東京國通】天皇陛下には六日午後九時半宮中鳳凰の間に出御、岡田首相侍立の上關東軍司令官の親補式に引續き駐滿特命全權大使の親任式を行はせられ、植田謙吉大將に對し親補並に親任の勅語を賜ひ首相より左の職記及官記を授け 陛下は入御遊ばされた

陸軍大將從三位勳一等功三級 植田謙吉
補關東軍司令官 植田謙吉
兼任特命全權大使
滿洲國駐劄仰付らる

尚ほ南大使に對しては同時に左の通り參謀本部附親補の御沙汰あらせられ、特命全權大使は免官となつた

陸軍大將正三位勳一等功四級 南次郎
參謀本部附仰付らる

【寫眞は植田（上）南（下）の新舊司令官】

新大臣略歷

永田新文相

從四位勳三等貴族院議員、拓殖大學長永田秀次郎氏は兵庫縣士族永田實太郎の長男として明治九年七月に生れ同四十年家督を相續した、三十二年判檢事登用試驗に合格、兵庫縣洲本中學校長、大分縣視學官、大分、石川各縣事務官、內務書記官、福岡縣事務官同內務部長、內務省警保局長等に歷任、後東京市助役に擧げられ大正十二年及び昭和五年五月東京市長に推され令名あつた、俳句を能くし青嵐の號は聞えてゐる、近來は釣魚趣味に耽つてゐた、本年一月講談社から例の九十五點主義を唱へた處世讀本を刊行してゐる

川崎新內相

從三位勳一等の川崎卓吉氏は廣島縣人、川崎修三の二男、明治四年生れで同二十三年分れて一家を建てた、三十六年東大法科卒、大學院に入り同四十年福井縣事務官となり長崎、石川各縣に轉じ警視廳警務部長、福島縣知事、台灣總督府內務局長、同警保局長、同殖產局長、名古屋市長、內務省警保局長に歷任、大正十四年內務次官に進み同十五年貴族院議員に勅選せられた、昭和五年法制局長官に同六年內閣書記官長に任じた、最近は民政黨幹事長、選擧委員長として先頃急逝した松田前文相の後を襲ひ文部大臣となつた

下村新拓相

從三位勳二等法博下村宏氏は海南と號し朝日新聞社副社長である、和歌山縣士族下村房次郎の長男で明治八年五月の生れ、三十一年東大法科政治學科卒業、遞信書記長、北京郵便局長、遞信官吏練習所長、貯金局長、臺灣總督府民政長官、同總務長官等に歷任して官界を退き歐米再遊後朝日新聞社に聘せられた、中央、法制、早大、東京商大等に財政學を講じ大正八年法博の學位を受けた、對支文化事業調査會、國立公園委員會、國際觀光委員會等の委員たり『財政讀本』『人口問題講話』其他隨筆和歌等の著がある

頼母木新遞相

正五位勳三等頼母木桂吉氏は大阪府人富田又一郎の長男で慶應三年十月の生れ、先代源七の養子となり大正十五年家督を相續、東京府に在籍する高松中學の出で淺草區會議員、東京市會議員を經、大正四年以來衆議員民政黨として八回當選、さきに遞信政務次官たり內閣審議會委員である

"組閣の方針は 變更の必要を感ぜぬ"
―藤沼庄平氏語る―

【東京國通】藤沼新內閣書記官長は六日午後一時十分組閣の現狀を左の如く發表した

今陸軍省の岡部長景子が來られてゐるのは廣田外相に會見に來られたのである、岩佐憲兵司令官が私の所に來られて挨拶をされ組閣の御手傳をしやうと云ふ事であつたので御協力を願つて置いた、從來の外部の情勢變化に依つて組閣の方針を變更する必要は感じてゐないが今後の情勢が變化すれば既に入閣承諾した人にも變化があるか否かと云ふが如き事は未だ何にも決定してゐないが、今後の外部情勢變化如何に依つては自分もどうなるか判らない

政民兩黨 入閣援助を受諾

【東京國通】廣田外相は新內閣組織に當り、擧國一致の立場から政黨方面よりの入閣援助を求めるに決し、廣田外相は六日午前九時半牛込の自邸に町田民政黨總裁を訪問し引續き鈴木政友會總裁を麴町の私邸に訪ね擧國一致の精神に基き政黨方面の入閣を懇請した、兩黨總裁とも閣僚の椅子に對し別に注文する事なく無條件入閣援助を受諾した

四軍事參議官に待命 豫備役を被仰付
新內閣成立せば川島陸相も

【東京國通】軍事參議官荒木、林、眞崎、阿部四大將は六日附を以て待命仰付られた、近く豫備役に編入される筈

陸軍大將 荒木貞夫
同 林銑十郎
同 眞崎甚三郎
同 阿部信行
豫備役被仰付（各通）

尚川島陸相も新內閣の成立と同時に豫備役仰付けらるゝこととなつた

一木樞相辭意
後任は清浦伯有力

〔東京國通〕樞府議長一木喜德郎男は健康勝れざるものあるため辭意を洩して居る故急速に樞府議長の更迭があるものと見られ、後任は清浦奎吾伯が有力視されて居る

廣田外相 昭和、國同、社大に援助懇請

【東京國通】廣田外相は六日の閣議に臨み岡田首相以下各閣僚の援助を懇請特に望月、內田、山崎の昭和會三閣僚に對しては昭和會の援助を求め更に安達國同總裁を麻布廣尾町の自邸に訪問、同樣援助を懇請し、次で社會大衆黨の安部黨首を小石川雜司ヶ谷の邸に訪問、組閣の挨拶をなし援助を懇請した

在滿一年四ケ月
燦たり！南大將の殘せる功績

いはゆる三位一體の、在滿新機構成つてからの初代の全權大使、關東軍司令官南次郎大將が新京に着任したのは昭和九年十二月二十五日であつた翌二十六日在滿機構改革を定めた一切の勅令四十九件が發表され、爾來關東長官は廢官となり、改めて二位一體の新しい機構の首腦者となつて全權・南は若く伸びゆく滿洲國の良い乳母役として、このくにの鎭めの力となつて來た、在任一年四ケ月餘に亘つての大將の功績を一々記すよりも濟々たる滿洲國建設の進展の諸事實をあげる方が極めて判り易い、この若い滿洲國に對する日本の不可分の關係はつねに政治、文化の領域に於いても保たれてゐるからである從つてわれらは昨五月の滿洲國內閣の更迭を數へ、七月の日滿經濟共同委員會の成立を擧げ、日滿軍警一致しての治安肅正工作の進展、治外法權撤廢の根本的方針の決定、國境問題に於ける援助、日滿貨幣原則の決定、諸種ノ要產業の統制的基礎確立、日滿郵便條約の締結等々を指摘出來る……

植田大將略歷

つひ此の間まで朝鮮軍司令官であつた從三位勳一等功三級軍事參議官植田謙吉大將は、大阪府士族植田謙八の二男、明治八年生れで陸士卒業後三十二年騎兵少尉に任じ昭和三年陸軍中將に昨年大將に親補された人、それまでに騎兵監部部員、陸軍省軍務局課員、參謀本部附、教育總監部附、陸軍航空部附、軍馬補充部附同本部長、支那駐屯軍司令官、第九師團長、參謀本部附等に歷補、次いで參謀次長の重職に就き昭和九年八月朝鮮軍司令官に任ぜられた、その前七年二月には上海事變に金澤師團の將兵を率ゐて出征し偉勳を立てた、同年四月上海爆彈事件の危禍に遭ひ左脚に重傷を負つた

新內閣の外交基調を 在外使臣に訓電

【東京國通】大命を奉じて擧國協力內閣の組織工作を進めつつある廣田外相は六日外相として最後の訓令を在外使臣に發電し大命降下に至つた客觀的事情並びに新內閣外交政策の基調に就き其の經綸を明示した

內府、宮相親任式
昨朝十時半擧行さる

【東京國通】天皇陛下には六日午前十時半鳳凰の間に出御先づ一木兼任內府侍立の上內大臣の親任式を行はせられ湯淺內大臣に親任の勅語を賜ひ引續き湯淺新內府侍立の上宮內大臣の親任式を御擧行、松平駐英大使に對し宮相親任の勅語を賜ひ、湯淺新內府より官記を授け 陛下には入御遊ばされた

宮內大臣正二位勳一等 湯淺倉平
任內大臣
特命全權大使正三位勳一等 松平恒雄
任宮內大臣
樞密院議長兼內大臣男爵 一木喜德郎
免兼官

尚右親任式に先立ち六日午前十時半一木樞府議長に對し內大臣兼任の親任式が行はせられたが之は湯淺宮相が內大臣に親任せらるるので公式令に依る副署の關係並に親任式侍立の手續きを終へ式場で一時內府を兼任する事となつたものである

"廣田氏も馬場氏も 非常時局に適任"
―井阪孝氏談―

【東京國通】日本經濟聯盟理事井阪孝氏談話 總理大臣の廣田氏と大藏大臣の馬場氏は共に國民が現下非常時の大臣として最も適任であると思ふ、新內閣の重大使命は外交、財政と對內問題の三つであるが外交問題は廣田氏の持つ力强い主義に依つて既に折紙附であると云へる、從つて日本は國際間の孤立から協調に進み日支關係も改善せられる事であらう、次に財政問題であるが國力に應ずる國防こそ眞の國防であつて此種大見地より馬場氏從來の政治的、財政的手腕から見て必ず適當なる解決策を見出される事と信ずる、又增稅は當然實現されるべきであるか、一歩誤れば重大なる結果を齎らすから餘程愼重に國防と財政に就て手腕を振つて欲しい

西園寺公 住友別邸に移る

【東京國通】後繼內閣奏薦の大任を果した西園寺老公は宮內省滯在五日にして六日朝麻布市兵衛町の住友別邸に引移つた

久原總務 廣田外相訪問

【東京國通】政友會總務久原房之助氏は六日午前八時五十五分組閣本部に廣田外相を訪問し懇談したが右は政友會の意向を傳へるもので別に廣田外相に招請されたのではない

新教育總監等へ 總理の祝電

張國務總理、長岡總務廳長は新に教育總監に補せられた西大將、又六日親任式を行はせられた湯淺內大臣、松平宮內大臣に夫々祝電を發した

軍縮全權一行 東京に着く

【東京國通】軍縮全權永野大將、永井大使の一行は六日午前六時十五分大阪驛發特急で歸京の途に就き午後三時廿五分東京驛着歸京した、驛頭には大角海相、山本、小林、末次、中村の各軍事參議官以下陸海軍將星、外務首腦部其他官民多數が出迎へた、永野大將は着京と同時に談話の形式を以て左の如きステートメントを發表した

這般の軍縮會議に於て我々一同は帝國の正義の主張を具現する公正妥當な軍縮案を提出し全國民の熱誠なる支援の下に最善を盡して折衝に當つたのであるが不肖の致すところ遂に參加各國の承認を得る能はず會議を脫退せざるべからざるに至つたことは誠に遺憾とするところである、此會議に於ては帝國の正義の主義を一歩も假借する處なくその主張を極めて率直に公明ならしめたことは之に依つて帝國の眞面目を發揮すると共に術策を弄することなく帝國の堂々たる態度を中外に闡明したものと考へて心ひそかに欣快とする處である今面の軍縮會議脫退によつて帝國は全く獨自の立場を占めるに至り帝國をめぐる國際情勢は益々複雜を加へる事と思ふのであるが帝國は愈々日本精神の發揮に努め國際間に於ける地位の確立を期して行かねばならぬと信ずる而して今後豫測される各種の難問題の解決にも或は本年末以後は軍備無條約の時代に入つても帝國々防の安固を確立する爲には內國民益々一致團結して奮闘努力以て帝國の使命達成と國運の伸張に邁進する樣努められんことを此際切望する、最後に會議前後を通じて我々一同に對し懇情溢るゝが如き支持と好意を與へられた事に對し深く感謝の意を表明す

有吉大使勇退 六日附發令

【東京國通】前駐支大使有吉明氏は日支兩國關係を今日の狀態にまで改革したのを機會に外交官を勇退すべく決意し廣田外相にその旨申出てゐたが、外務省では六日附辭令を以て左の如く之を認めることとした

特命全權大使 有吉明
依願免本官

有田大使 信任狀を捧呈

【南京六日發國通】有田大使は六日午前十一時半國民政府大禮堂に於て國民政府主席林森氏に對し 天皇陛下の信任狀を捧呈した、此日午前十一時有田大使は國民政府より差廻しの自動車で若杉參事官、堀內、鈴木、有野、本野、花輪各書記官、磯谷、佐藤陸海兩武官等約二十名を從へて沿道嚴重なる警戒の中を十一時二十分大禮堂に到着、外交部長張群氏以下侍從文武官を從へた林主席と對面、有田大使より恭しく信任狀を捧呈し、次で林主席の答辭朗讀があり十一時三十分滯りなく式を終了した

尚大使一行は正午より開かれた林主席主催の歡迎午餐會に列席、日支國交の敦睦を記念して午後一時過官邸へ引上た

共產軍に備へ
冀察政權要地に增兵

【北平六日發國通】冀察政務委員會第六次大會は六日午前十時開催され山西共產軍への對策を中心に論議した結果、省境の各重要地點に增兵、警備を固めると共に民衆に對する安定辦法を決定、冀察兩省保安處長に訓令を發することとなつた、なほ支那紙の報道に依れば閻錫山氏は四日使者を送り宋哲元氏に對し防共協力の爲出兵方を要請したとあるが、外交委員長陳仲孚氏は右の如き事實無しと否定してゐる

赤軍討伐へ 商軍山西省境

【天津六日發國通】山西省內に於ける共產軍討伐のため綏遠の王靖國が太原に赴くこととなつてゐるが、又河南省封邱縣方面に駐屯する商震軍を山西省境に入れる事になり旣に一部は移動を開始した

河野大尉自刃す

【東京國通】戒嚴司令部發表第八號ー湯河原にて牧野伯襲擊に際し負傷し、東京第一衛戍病院熱海分院に入院中の叛亂軍幹部元航空兵大尉河野壽は五日自殺を圖つて重態に陷り、六日午前六時四十分遂に死亡した

產金買上價格

財政部は產金買上法に基く產金買上價格を一瓦に付國幣三圓五角と決定した

中銀週報 自二月二十三日至二十九日

項目	金額
貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

人事往來

▲澤田清氏（國際運輸）六日午後大連へ
▲高橋孝一氏（大連汽船）同
▲菅原金藏氏（會社員）同來京中央ホテル
▲松川安治氏（同）同
▲原愁市氏（憲兵少佐）同
▲小林克氏（滑石會社專務）同
▲池上柳兵衛氏（同上社員）同
▲庄村伊之助氏（同）同
▲半田德男氏（會社員）同平壤へ
▲貝戶茂氏（商業）同奉天へ

航空往來

▲大塚少佐 六日午前承德へ
▲田中治雄氏（會社員）同午後新義州より
▲阿部考凌氏（官吏）同
▲古川英雄氏（同）同ハルビンへ
▲鈴木榮治氏（軍人）同
▲佐藤金次氏（會社員）同奉天より
▲專田盛治氏（軍人）同

社説

貴重なる所産

新内閣の擧國一致と安定感

一

本稿を草しつゝある時、未だ全閣僚の顔觸れは決定に到つてゐない。ただ、その數氏についての確實性ある報道が傳へられたにとどまる。われらは、廣田氏がよくこの非常時の組閣を成就するであらうとの見透しに立ち、個々の人物を離れて、生れ出づる新内閣が當然に有つ特殊性について觀察を與へたいと思ふ。

二

われわれは、東京事件の勃發するや、直ちにその後に來るべき内閣に、眞の擧國一致を貫徹せる強力性の具備を要求したのであつた。大命を拜受した廣田氏は五日夜以來殆んど超人的努力を以つて組閣への奮鬪をなし來つた。選ばれたる人々は直に今日の日本を代表し、内外の情勢を洞察して國運の伸長に協力するの人物でなければならぬ。非常時の緊迫した嵐の中では人曠しの感さへ一時持たれた。しかし、われらはそは一時の感たるにとどまるべきを信じてゐた。眞に今日の難局を克服せんがために、一身の利害と黨派の別を超越して、獻身これに當る明徹豪毅の士は朝野に靜かに時流を眺め待機してゐたのだ。暗雲一掃されて、瞬時の緊張感から解放されたとき、同胞は明朗なる明日への希望に躍進し得る。

三

これを海外に聽くに、早くも廣田首相の登場は、東亞安定力としての日本の重要性に列強をして安堵の感を抱かしめたが如くである。内剛しかも在任中、戰爭なしと信ずと昨年述べた弘毅・廣田の名聲は今日の世界情勢の異常性のなかに、確かにそれだけでも頼もしいものとされてゐるであらう。――もとより、刻々に世界は動きつゝある。殊に全世界が一つの經濟と政治的模衝との中に捲き込まれてゐる現代に於いて、最も短い將來は兎も角、依然として國際の危機は存在する。聯盟も、軍縮會議も、つひに全世界の平和の保障たることは不可能であつた。更に、中華民國が「非常時期」と稱してその政治と經濟との收拾に狂奔してゐる間に、その西北一帶は赤き支那と化しつゝある。廣田外交を正しく繼ぐもの、わが帝國の大方針微塵の動きなき遂行を期す以外に道はない。

四

われらの住む滿洲の明日は東京政府の形成の態樣にかゝはりなく、いよいよ興隆の歩を着實に進めて行くであらう。われらは異變が滿人大衆に與ふる不安の印象を懸念したが、その後急速に平靜化していま二月末の數日を苦夢として體驗の貴重な所産に代へつゝある日本の現實は充分なる安定感を全滿五族の胸底に確持せしめたと信ずる。

帝國の大陸政策に 大朝鮮の建設が急務

朝鮮總督府政務總監 今井田清德氏談

近年朝鮮の經濟事情は好轉の迹顯著なるものがある、特に各種資源の比々として企事化されつゝある情勢を以てすれば工業及び商業發達の前途は蓋し驚異に値するものがあるであらう、又多年疲憊の色深かつた農山漁村に於ても、自力更生運動の進展と、農産物價漸騰の影響とに依つて次第に更生の軌道に乘り、こゝに都市と農村商工と農業に亘る産業經濟全般の好機運が擡頭しつゝあるのであつて吾々は此の現實を把握し、將來を達觀して、鐵の最も熱したる時に之を鑄つべきが如く、彌々官民の提携協力を深めて、諸事業の完成を期すべきである、而して本年吾々の當面する主なる事業としては農山漁村振興運動の擴大強化は勿論北鮮開拓、南棉北羊、初等教育の普及、地下資源の開發、在滿鮮人撫育、治山治水等既定の大方針に出づる計畫を強化實行することは謂ふ迄もない、元來心田開發の

具體的

内容に至つては多様多岐であるが、要は畢竟、個人としての正しき人生觀、國民としての堅實なる國家觀、社會觀を確立し、理念と情操の陶冶に依り、精神生活の安定と發展とを以て一體的信念とする所の生活態度の決定を各人に要求するの意であつて「國民」の資質を箇々の民衆に備へしめ、以て文化の向上を期し國力の強化を期するに外ならぬのである、此の心田開發の運動は單に教育者、宗教家の任たるばかりでなく凡ゆる官民各層の先覺、識者の蹶起、協力により大旆を推し進め各種の形態と方法に依つて舊來の人心に巣喰ふ諸惡を克服し、明朗にして正善なる社會の建設に邁進すべきである、今後全鮮に亘りて青年團の結成擴大を促して物心兩面の活動を奬勵、婦人に對する成人教育の機會を多からしめて家庭の内助者又は社會人としての意識注入を企圖する外朝鮮の

實情に

即せる各種社會事業の振興を策して愛他的精神相互扶助的思想の啓沃に力むることを期してゐる次第である、現在の世界情勢の起伏を一瞥すれば、深刻なる禍胎を藏する歐洲を中心として、國際の政治不安は年と共に加はるの感あり、經濟界の諸指標は漸次は好轉の迹ありと雖も、多くは軍備競爭に基く所謂軍需インフレの作用する所であつて而も自由通商主義の復活は容易に望み難く政治と經濟の兩側面に亘つて從來の平和機構は大なる脅威に暴さるる實情にあり、我が帝國は此の變局に處し、東亞の一角に卓然として雄視し滿洲國と協力し支那と親善の誼を厚くし東洋平和維持の新秩序を確立するに努め國威の旺なること前古に比を見ないのであるが興安嶺外の雲、太平洋上の波必ずしも永久に穩かなりと謂ふ能はず國民は内大に物心兩面の實力を培養し一朝有事に備ふべきでありこゝに半島の使命大朝鮮の建設は益々重要となつてゐるのである

リースロス氏 近く歸國

【上海六日發國通】英國政府經濟顧問リースロス氏は支那視察も豫定通り完了したので愈々來る十日プレシデント・クーリッヂ號で日本經由歸國の途に就くこととなつた、尚孔祥熙、宋子文、吳鐵城三氏等が發起となりリースロス夫妻のため近く送別會が催される筈で目下準備が進められてゐる

水産國「日本の誇り」 メキシコの魚撈指導 松井博士赴任す

メキシコ政府に招聘されて同國水産業並に新たに創立される高等水産學校を指導するため、わが國立水産試驗場豐橋分場長の松井佳一博士は此の程出帆赴任の途についたが同國は太平洋と大西洋の兩岸に豐富なる漁場を有し殊に大統領の出身地では湖沼が多く貧しい漁民が澤山ゐるところから今回漸く水産立國の大計畫を樹立するに至つたもので、農林省ではわが水産國日本の誇りから、外務省では友好國際的親善といふたてまへから博士の赴任について大いに斡旋に努めてゐる

北票炭鑛で大飛躍計畫

昨年八萬噸を輸出

昭和十年度における北票炭の海外輸出高は

朝鮮向の三萬八千六百三十トンを筆頭に内地向三萬二千四百七十トン、支那向七千五百八十五トンその他三千十五トン、合計八萬一千七百トンに達し前年度より一躍四萬三千三百八十トンの增加を見せてゐるこの增加は撫順炭の供給難のほか内鮮工業の殷賑に伴ふ需要增加に本づくものと見られるが北票炭鑛では現在の一日一千三百トン、年三十五萬トンの採炭計畫を來年度より年五十萬トンとし十五萬トンの增産を計るはずで、そのため近く三十萬圓を投じて選炭機を新設し北票炭の大飛躍を計ることになつた

哈爾濱建設局 工務局の工事

哈爾濱都市建設局及び市公署工務局關係の諸工事は解氷と同時に着手されるが、その準備として既に入札契約を開始し、二月末日までの落札決定せるもの建設局約五十三萬圓工務局約六千圓であるが、工事種目及金額擧ぐれば左の如くである（單位圓）

▲建設局
一、埠頭區井街排水所築造 一二一・三八〇
一、井街排水區幹線一面街下水道築造 六二一・四九〇
一、傳家 排水幹線 一六九・八〇〇
一、築造船溜築造 一二七二・〇〇〇
一、新安埠下水道一部築造 八二〇
計 五二二七・四九〇

▲工務處
一、家畜交易場商人宿泊炊事場其他新設 三二五
一、廳舍電業設施改修 三・三四五
一、財務處道外分處改修 六五七
一、轉壓機碎石机修繕 一・一四五
一、其他九所 五九八
計 六・一六七

從來は年度當初に於ては入札決定することなく、着工直前に於て決定するもの多かつたが本年度は昨年度繰越工事も相當殘つてゐる關係から諸工事の進行が急がれてゐるものと見られ本年に入つての哈爾濱工事界は稍々活況を示しつゝあり、各請負業は春の訪れを期待してゐる

滿洲國辭令

陸軍歩兵上等兵 赤羽泊、長谷川好武、岡崎幸三郎、仁平武夫、小白井榮治、高木孝四郎、元陸軍歩兵上等兵 川中子秀夫、陸軍歩兵上等兵 宇佐美市藏、片柳朝次郎、陸軍上等看護兵 石川金也、陸軍歩兵上等兵 新井揚亮、横手次男、元陸軍歩兵上等兵 下田利重、陸軍歩兵上等兵 菊谷菊男、加藤準三、小林駒次郎、元陸軍歩兵上等兵 熊倉善司、陸軍歩兵上等兵 山田常吉、元陸軍歩兵上等兵 都丸和作、陸軍歩兵上等兵 高柳土秋、粕川秀夫、井出德一、野澤三野二、木村信之助、宮下德次、松本德太郎、陸軍歩兵上等兵 齋藤武雄、岩崎久男、都丸幸嘉、時澤登、陸軍歩兵上等兵 唐澤濱、陸軍歩兵上等兵 後藤省三、藤生西藏、陸軍歩兵上等兵 木村一三治、北爪武一、塚越好雄、陸軍歩兵一等兵 櫻井六三郎、陸軍歩兵上等兵 石坂喜美、町田角太郎、戸塚啓太郎、高橋英治、吉田勇治、小野保雄、島山美、元陸軍歩兵上等兵 石井榮次郎、陸軍歩兵上等兵 山本秋作、五十嵐昇治、陸軍歩兵一等兵 齊藤登、陸軍歩兵上等兵 井田近次郎、陸軍歩兵一等兵 小林初雄、元陸軍歩兵一等兵 星野惠壽計、陸軍歩兵上等兵 荻原延次郎、陸軍歩兵一等兵 江尻金太郎、陸軍歩兵上等兵 福島則雄、陸軍歩兵上等兵 芹澤達三郎、中澤重衞、多田丑一、和田壽、大井永夫、坪木一雄、元陸軍歩兵一等兵 市村東平、陸軍歩兵上等兵 宮坂市壽、田本廣士、三間秀雄、原保男、菊池哲三、陸軍歩兵上等兵 矢澤惣一、小林幸一郎、熊谷好治、手塚喜治、百瀬好幸、富岡義士、松澤吉秋、小林正、北澤幸久、小河原人、林信一、關幸太郎、北原平幸、小松今朝義、吉澤務、小山清重、陸軍歩兵一等兵 田村武紘、陸軍歩兵上等兵 宮崎儀男、中村恒利、相澤武雄、井原伊那人、須藤精二、向山喜衞、工藤安政、清水勝美、池上喜好、中野恒雄、陸軍歩兵一等兵 小山一郎、陸軍歩兵上等兵 中野一郎、陸軍歩兵一等兵 加藤粲藏、陸軍歩兵上等兵 小松俊郎、伊藤禎義、山崎虎三、松崎長榮、陸軍歩兵一等兵 城川嗣治郎、陸軍歩兵上等兵 小林民雄、陸軍歩兵一等兵 佐藤武壽、陸軍歩兵上等兵 井口今朝治、陸軍歩兵一等兵 瀧澤安定、石澤林太郎、陸軍歩兵上等兵 土屋七助、中村彌志郎、柳澤義譽、佐藤昌藏、小城秋義、陸軍上等看護兵 高北原始、陸軍騎兵上等兵 高橋政壽、笹岡勝右ヱ門、入合四郎、星野良平、瀧澤惠次郎、阿部亥三雄、梅川和一郎、花岡榮重、大嶋幸男、藤澤義家、雨宮武一、大島正禮、藤田健吾、小原卯一、中島實二、陸軍工兵上等兵 高橋喜六、山本義應、本田進、脇坂城一、戸部勇吉、小林與郎、陸軍工兵上等兵 鈴木文吾、陸軍工兵一等兵 宮本新一郎、陸軍工兵上等兵 平石春雄、柴山廣光、佐藤勉、陸軍工兵一等兵 渡邊藤松、陸軍工兵上等兵 友部淸治、陸軍工兵一等兵 蒔田好三、陸軍工兵上等兵 石井勇次郎、鬼形淸二、土屋義夫、小池敏一、佐藤初太郎、陸軍工兵一等兵 齋藤鎌治、陸軍歩兵上等兵 岩田松雄、吉田貫作、元陸軍歩兵上等兵 伊藤增信、陸軍歩兵上等兵 伊藤文夫、元陸軍歩兵一等兵 佐久間市藏、陸軍歩兵上等兵 大畑甚太郎、陸軍騎兵上等兵 大森喜一郎、陸軍歩兵上等兵 寺前敏夫、野村富雄、濱田金次

前記日本帝國官職員勳八位ニ敍シ景雲章ヲ贈與セラル

康德元年五月五日

總額約七千萬磅 龐大英海軍の新豫算

【ロンドン四日發國通】英國政府は四日一九三六―三七年度海軍豫算案を發表した、新豫算は今年度六千萬ポンドに比べて更に約一千萬ポンドを增額した合計七千萬ポンドに達する大豫算でこの外附隨的豫算四百八十五萬ポンドが計上されてゐる、英國海軍當局は現在航空機發着裝置を有する主力艦並に巡洋艦二十九隻之に搭載する艦上機總數三十七機の貧弱な實狀に鑑み特に裝備の改善を圖ると共に既に議會で承認濟みの既定建艦計畫の急速なる進行を圖り更に航空部隊を擴張し兵員四千六百十三名を增加し其他海軍力の全的強化を實現する方針である、新海軍豫算案全貌次の通り（單位千ポンド）

總額 六九、九三〇
一九三五六年に比し 九八八〇增加
右の外豫備的豫算 四、八五〇

新豫算中主要項目は次の通り（單位千磅）

既定建艦案促進費 四、六四五
航空部隊擴張費 一、〇八二
艦隊維持費特に防空設備強化費 三、九三六

時事展望 紅軍の山西侵入と北支情勢の緊迫

閻錫山の夢は破れた、早くから、山西門羅（モンロー）主義といふのを唱へて、近頃は經濟建設數ヶ年計畫なるものを樹立支那聯省自治の波の上に乘つてゐた男、北支分離的自治の澎湃として起るや、慌てて南京の溝御大の所に奔つた山西の王様閻將軍は、いま北平・天津方面からの勢力で壓倒される代りに、逃げ迷ふてゐたかに見える支那の共産軍毛澤東一派の北部陝西からの大衆的侵入に偸安の夢一朝にして破られてしまつた……

赤將毛澤東……の軍は昨年秋、川省から甘肅を經て陝西省へと移轉し來つたものだ・毛に從ふ部隊は一萬弱と傳へられてゐるが、別に陝甘部隊とも名乘つたものだ赤い都江西の瑞金を棄ててからの紅軍の動きは恐らく甚しい困難な逃避行であつたら

彼らは南京政府の討伐部隊を避けつゝ湖南、廣西、貴州、雲南の諸省邊境を經、四川の一地において四川北部から來た徐向前の軍と合流した、そしてその改編充實が行はれたのであつた、その後毛澤東と張國濤との分離あり、毛は自己の部隊とともに陝西に入り今や北方綏遠を窺ひつゝあつたものである、苦難の中に生き伸び來つた紅軍の實力の前には、武裝整はぬ閻の軍の敵し得る所ではないと見られる。かゝる情勢が導く必然的歸結は何か？

× ×

北支の防共……その共同戰線の設定の必要は、ますます緊迫性を持つて來た。斯く言ふのが最も簡明且つ即事實的であるが、南京政府の非力に對峙するものが冀東並びに冀察兩政權だ。山西の守りを殆んど喪はんとする閻錫山は、或ひは他に延命の途もあらう、しかし經濟恐慌の破滅的窮境にあへぐ北支の農民大衆は、これを放置するときつひに救はれる事が出來ないであらう、春秋の筆法をかりて〃紅軍反つて北支を固む〃と評し得る日が一層近づいたやうに考へられる

アメリカでも 國際關係の好轉を期待

【ワシントン五日發國通】廣田内閣組織の報にアメリカ朝野は非常な好感を示し、特に國際關係の好轉を期待してゐる、政府はまだ批評を差控へてゐるが消息筋のでは廣田氏は急進派と現狀維持派との間に立ち、中正を踏んで妥當な政策を遂行する事が出來やうとみてゐる

商況欄（三月六日後場）

金銀市況

●上海標金
前引 一三四、三〇
後寄 一三四、一〇
歩 ―

●大連金鈔票
寄付 九九、五〇
引 九九、四〇
高 九九、五五
安 九九、三五
出來高 一万

▲三月十三日限　三月二十八日限
寄付 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 [illegible]　歩 出來不申

●大連鈔票銀大洋
寄付 不申
歩 ―

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向
第一回 賣買 一〇三、六二五
第二回 賣買 一〇三、一二五

大連爲替

▲倫敦向
第一回 賣買 一志二片三二分ノ[illegible]
第二回 賣買 [illegible]

▲紐育向
第一回 賣買 二九弗八分七
第二回 賣買 [illegible]

▲上海向 一〇三、六五 三、六〇 三、六五 三、六〇

▲[illegible]向 不申

各地市況

▲横濱生糸（前場引 後場寄）
當限 七三〇、〇 七三〇、〇
先限 七〇六、〇〇 七〇六、〇〇

●哈爾濱大豆
三月限 一、〇三〇 ―
四月限 一、〇二五 ―
五月限 四、六〇〇 ―

●同 小麥
三月限 一、三三〇 ―
四月限 一、二〇〇 ―
五月限 四、七〇〇 ―

▲神戸豆粕
三月限 四、〇一 四、〇〇
四月限 四、〇三 四、〇一
五月限 四、〇三 四、〇二
六月限 四、〇四 四、〇四
七月限 四、〇五 四、〇四
八月限 ― ―

新京取引所市況（三月六日後場）

現物（一石値段）
定期（混合百斤値段） 寄 引
先物 大豆 八、七〇 二車
高粱 ― ―
玉蜀黍 ― ―
三月限 五、一〇 五、一二五 元車

手形交換高（六日）

金票 [illegible]
鈔票 枚 ―
國幣 一六六枚 一四八、八六四、八〇

鮮魚小賣相場（六日）百匁ニ付

品名	最高	最低
活鯛	一、六〇	八〇
氷鯛	三四	二四
中小タイ	八四	四九
黒鯛	…	…
チヌ	…	…
連子鯛	四八	…
アマ鯛	二〇	…
マグロ	…	…
カツオ	…	…
ニベ	…	…
ブリ	二七	二四
ヒラス	四八	三六
サハラ	五九	三二
サバ	三四	二九
[illegible]	…	…
[illegible]	四二	四〇
カレイ	七六	…
ヒラメ	二八	八
ボラ	三〇	二八
コチ	一八	一三
コノシロ	…	…
キス	五〇	四八
イワシ	一八	六
サヨリ	…	…
マナカツオ	三七	三四
[illegible]	…	…
ムツ	二八	二三
カナ頭	一四	一二
ホーボー	…	…
タコ	三六	三〇
イイタコ	…	…
イカ	…	…
水イカ	…	…
イセエビ	…	…
車エビ	一、六〇	八四
カニ	…	…
アナゴ	…	…
コエビ	…	…
ナマコ	…	…
甲イカ	四二	三〇
アワビ	…	…
貝柱	…	…
カキ	三五	一五
シジミ	…	…
ハマグリ	…	…
チクワ	…	…
マグロ切身	一、一〇	六〇
[illegible]	…	…
ブリ	六五	三六
サハラ	一、一五	六〇
[illegible]	…	…
カマボコ	…	…
[illegible]	…	…

東滿

人事の刷新を期して老朽官吏大淘汰
中堅級日系官吏を多數起用
不安と期待に吉林省公署騷然

【吉林國通】吉林省に於ける省內人事の刷新は人件費の縮減と相俟つて豫てより要望される所であるが、今回建國記念日を迎へ考朽官吏の大淘汰及之に伴ふ異動を斷行する事となり既に委任官以下滿人側卅五名は二日付を以て發令され同じく日系五名も決定を見た、このほか薦任級にも日滿とり交ぜて五、六名は淘汰される模樣である又各縣に對しても二、三參事官の更迭を始め極力その刷新に意を用ひてゐるので省より中堅級日系官吏の各縣入りも相當あるべくこの所省公署には來る春を前に不安と期待の複雜な空氣が流れてゐる

吉林憲兵訓練處
卒業式擧行

【吉林國通】吉林憲兵訓練處では六日午前十時廿分より佐々木軍政部最高顧問、李憲兵司令官、吉興司令官等の臨席を得て同處に於て第五期憲兵練習軍官學生（日系）廿名及第三期憲兵練習學兵（滿系）二百十七名の卒業式を擧行、次で

吉林獵友會
甦生す！

【吉林支局發】吉林獵友會は事變突發後自然消滅の形となつて居たが、近來地方の治安が確保されしに伴ふて再興の議が持ち上り、會員七十名を擁する吉林獵友會が去る三月一日を以て新に結成された、事務所も驛前通り東京旅館內に置くこととなつたが、七日午後六時より新開門外泰山洋行內にて第一回狩獵座談會を開催、引續いて近く雁、鴨の獵期を待ち近郊にて會員の狩獵會をも擧行する由である

之等卒業生を以て各地に新設される憲兵隊第二連の編成式を擧行、午后三時半盛大裡に式を閉じたが右卒業生は今後各地に配屬され國軍の華として活躍する筈でその將來は注目されてゐる

吉林省政三ヶ年計畫審議
八日開催

【吉林支局發】吉林省政三ヶ年計畫の審議に就いては諸種の都合に依り舊正年關以來延期中のところ愈々本月八日行はれる筈であるが、尙これに伴ひ省當局に於ては四月上旬各縣參事官會議を開催、省當局としての根本方針を指示してこれを基礎に各縣それぞれの事情に應じた獨自の三ヶ年計畫を樹立せしむると共に、各縣參事官に對して各々其の縣の特殊事情に應じた研究題目を與へ、縣政三ヶ年計畫の樹立運用に資せしむることゝなつた模樣である

北滿

長途バス路線に愛路會を組織
哈鐵、不穩の山岳地帶を固む

【ハルビン國通】東部國境綏芬河、東寧間四十三キロの長途バス路線に今回自動車愛路會を組織する事となり、先般來哈鐵愛路係で準備を進めてゐたが、愈よ三月一日より十四日迄の間に東寧その他主要個所に於て東滿自動車愛路會の發會式を行ふ事となつた同沿線は山嶽地帶の上ソ聯に近く不逞分子が多く匪賊地帶と見られて居たもので、哈鐵ではこの愛路會組織に對して非常に力瘤を入れてゐる

龍江省縣警務指導官會議
六日開催

【チチハル國通】龍江省內警察隊の軍政部移管は五日昂々溪に於て省公署側より軍政部關係者に引繼ぎが行はれたが警務廳では治安隊指導の各縣警務指導官全部を集め六日午前九時より省公署にて會議を開催、今後の省內治安關係につき左の事項を審議した

一、行政警察官の警備配置に就て

一、移管後の縣警務局警察署の機構を如何にするか

一、奧地警察力の擴充並に警察官の訓練方法に關する件

龍江省內中等學校入學志願者激增

【チチハル國通】龍江省內中等學校は二月末何れも入學試驗を施行したが、當市商業學校（本年度より開校）工業、農業の三實業學校は各校五十名の入學許可に對し各校共百名以上の應募者あり、昨年に比較し相當の增加で滿人子弟の敎育の重要性が認識されて來たものと見られて居る、尙全中等學校はこの新學期より一週間に六時間以上の授業時間を設け、小學校でも三年生以上には一週間に二時間の日語科目を加へる事になつた

協和會奉天省聯合協議會

【奉天國通】滿洲國協和會奉天省聯合協議會は五日午前十時より警務廳禮堂に於て中央事務局平島次長、韋奉天省事務局長以下局員一同奉天省管下辦事處主事及び一市二十二縣の代表六十餘名、來賓として谷萩特務機關補佐官、宇佐美總領事、關谷地方事務所長全滿地方委員會議長、于第一軍管區司令官、葆奉天省長以下各廳長、方商務會長を始め顧問、常務委員等約六百餘名出席の下に盛大に開會、韋事務局長の開會の辭、詔書並に執政訓示朗讀に次で平島局長より張理事長の訓示を代讀日滿來賓の祝辭、出席代表者の答辭あり、午前中に開會式を終了、午後一時より續開、奉天省公署竹內、三谷、劉、曹韋等の各廳長より施政方針大綱の說明かあり午後四時過第一日の日程を終了した、尙六七兩日も續開の筈である【寫眞は警務廳禮堂における協議會】

向ふところ敵なし！
滿洲國軍討匪行動（一）
見よ！赫々たるこの武勳を

△東邊道地區

一、輯安縣三道溝の步兵第○團第○通の高備中尉は部下を指揮し六道溝門旅司令部連絡の爲め行軍中二月六日午後三時頃三道陽岔三道溝西北六粁に於て匪首保中國の率ゐる約二十名の匪團と交戰二時間後之を擊退した匪一名を斃して西方大沙灘方面に潰走せしむ鹵獲品小銃彈十五、腕章一

一、步兵第○團第○通は二月九日正午頃柳河縣第二區樺皮子（柳河西南廿五粁）に於て紅軍匪約卅と交戰敵

一、步兵第○團第○通は二月九日午後二時頃柳河縣第五區東石廠（柳河南方十三粁）に於て紅軍第五團第二游擊隊五十と交戰三時間の後敵三名を殺し七名を傷けた

一「步兵第○團部隊では二月九日柳河縣第六區（柳河東北十九粁）附近に匪首謝老婦居中との報に接し孤山子の第○營長をして四連を指揮出動せしめたが、同部隊は午后三時出發同四時半頃該匪團と交戰三名の敵を殺し、十餘名を負傷させ、拳銃一、日記帳一、印一を鹵獲した

一、步兵第○團の第○通は二月九日午前十一時頃輯安縣第七區（大荒溝通化西南二十六粁）に於て朝鮮獨立團匪と交戰の後之を東方に擊破した、敵の遺棄屍體五、鹵獲拳銃一

一、二月十日午前二時橫道川（桓仁東方二十粁）を出發した敎導隊騎兵第○通及び同時頃覇玉楷溝（輯安第六區桓仁東方三十粁）を出發した騎兵第○通は午前六時頃狗脈溝（桓　東北十五粁）に於て匪首靑山好、海山の合流匪約六十名を發見、これを攻擊、二時間にして南方小臭李威子方面に擊退、更に追擊を續けた後之を北方鶯々溝方面に潰走させた敵の死體三、負傷十餘名、我軍兵負傷一名

一、步兵○團第○營長の指揮する第○通は二月十一日午前十一時頃金川縣城南方三十二キロ高地附近に於て匪首南江好の指揮する三十餘名の匪團と交戰、二時間の後二名を斃し人質一名を奪還して之を擊退した

一、步兵第○團第○通は二月十一日柳河縣第五區大胥溝子（柳河東南二十五キロ）に於て紅軍匪約百名と交戰敵五名を斃し騎銃一、彈藥九一、宣傳文多數を鹵獲した

一、敎導隊步兵第○團第○營程營長の指揮する第四通は二月十一日午前六時頃寬縣第五區大胥溝（寬　東方六十五キロ）に於て匪首敎國軍の率ゐる約七十名の匪賊と戰ひ交戰三時間の後之を擊退した、敵の遺棄死體五、鹵獲品拳銃、小銃、銃劍各一、彈藥廿二、人質奪回二

一、步兵第○團第○機關銃連長は二月十四日午前九時半二戶來（桓仁西北廿五キロ）を出發同日午後二時頃五道河子（桓仁西北十二キロ）附近に於て紅軍唐通長の率ゐる約七十名と交戰、敵二名を斃して南方响水河子方面に擊退した

一、騎兵第○團第○通長劉桂林は部下を指揮し二月十五日午後四時頃輯安縣第八區高廉河溝裡の孤園子（通化南方廿四キロ）附近に於て紅軍第六團、靑山、西來好の合流匪約二百名と交戰二時間にして敵二を斃し南方に擊退した

朝鮮

市設市場の不振は設備不完全から
＝賣上に表はれた變遷＝

【京城支局發】昭和十年京城府內公私設日用品市場の賣上高は

△花園町、龍山及西大門の三公設市場四十九萬余圓

△永樂町、元町二、練兵町、元町一、龍山、三角地、並木町、木町、鐘路、黃金町の九私設市場四十七萬七千余圓

即ち總計九十六萬八千余圓で九私設市場の賣上高が僅か三つの公設市場に及ばないことは注目され更に前年賣上高、即ち三公設市場三十三萬九千余圓、九私設市場七十一萬四千余圓に比較すれば公設市場は十五萬余圓增加せるに反し私設市場は二十三萬七千圓を激減しこれがため公私設市場昨年賣上總額百五萬千余圓より八萬六千余圓を減少し私設市場の不振主因が設備不完にあることに歸する模樣である

朝郵釜山支店長更迭

【京城支局發】朝鮮郵船會社では釜山支店長大草又七氏の退社により小異動を行つたが新釜山支店長山口三郞氏の後任は森社長歸任の上決定する筈である、なほ今回退社した大草又七氏は大池廻漕部の懇請により同社の代表取締役として入社することゝなつたが同廻漕部では今後は朝郵の代理店として專心これに當ることゝなつた

朝鮮郵船會社今期業績前期と不變

【京城支局發】朝鮮郵船會社では今月末を以て今期業績を締切るが大體において今期は特產品は奧地鐵道の開通に伴ひ著しく淸津經由が增加したことゝ鰯油肥が豫想外に激增し荷動きが活潑となり西鮮鮮米移出減を十二分にカバーして數量においては結局七八萬噸の增加を示した、しかし他面賃率の維持が出來ず運賃が軟化して總收入においては前期と大差なく全般の業績は先づ前期同樣と見る方が至當であるからこの結果配當も前期同樣据置となる模樣である

メーター取付の統一期し監視員配置

【京城支局發】京畿道自動車協會貸切部（タクシー）ではこの程開催せる臨時總會で四月十五日より實施を見るメーター制に關し諸般の打合を行つた結果先づメーターの取付は統一を期するため抽籤を以て期日を定め五名の監視員を置くことゝした外料金の現金制度（共通の切符發賣）を設け乘客の利便をはかることに決定した

南鐵の自動車路線朝鐵買收に躍起
土地買收も含めて更に折衝

【京城支局發】朝鮮鐵道會社では南朝鮮鐵道會社の兼業として今買收の圈外に殘された自動車路線百六十粁に着目これが買收を企圖し既に下調査を開始してゐるが目下南鐵側の意嚮動かず寧ろタクシー部の擴充其の他積極的營業方策を固めつゝあるので朝鐵側では最後手段として現在南鐵がもてあまし氣味の土地經營約八十萬圓と倂せ買收するかの意氣込みで近く折衝を開始する模樣である

全鮮各開港地二月末在米高

【京城支局發】全鮮各開港地二月末現在の在米高は

民間米	一四七二	六六七石
政府米	二九五	[illegible]石
合計	一七六八	一八三石

で同月二十日現在より政府米は不變なるも民間米は七萬三百三十六石を增加し前年同期より政府米は十五萬六千八十八石を減少するも民間米は二十一萬九十五石を增加せる結果合計五萬四千七石を增加してゐる、二月末現在各移出港別次の通り（單位石）

	民間米	政府米
釜山	[illegible]	[illegible]
馬山	[illegible]	[illegible]
麗水	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]
江景	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]
天山	[illegible]	[illegible]

家庭

所謂『總領』は果して『甚六』か？
こやかく問題は多いけれど こんな調査がある

「總領の甚六」と云ふ事は、最初に生れた子の智能が他の兄弟に比べて劣つてゐる事を意味してゐますが、或る人は「總領の甚六」でなくて「總領の順祿」で、親の祿を長男が繼ぐからさういふのだと反駁してゐます。

兎に角普通であるならば昔から問題にされる筈がないのですから、何か根據がなければならぬのです、ハヴロック・エリスは英國の天才三〇九人中、長男が九十四人で三割を占めてゐると發表し、或る人は、日本人名辭書に依り生順の判明せる者三二二人の中、長男一二三人、次男九一人、三男五三人、四男二二人であるから長男の智能が秀でてゐると云つてゐますが何等信頼するに足る根據のあるものでありません、シカゴ大學教授サーストン氏が、少年研究所相談部に來た千人の兒童に就て

智能 を調べた結果に依ると長子は頭が惡い事がハッキリと統計に出てゐます、シアオ教授の研究に依ると長子と次子との智能を較べた結果長子の智能は或る場合に劣るが、必ず劣るものであるとは云へないとしてゐます、現代の心理學では、長子の智能が劣るかどうかは疑問なのです次子以下の子は上の兄姉があるので智的な働きを刺戟されて良い影響が與へられて種々な事を覺えるといふ事—長子よりも環境が好條件にある事—は考へられないでもありません。長子は分娩の困難から起る

故障 を被る事が多いとか初姙胎兒の發育は兎に角不良だとか、又は長子は比較的父祖の缺點を遺傳し易いとか父母との關係が種々論議されますが流産、早産、死産等の經驗ある母から生れた子供の智能には、何等影響がない事が證明されてゐます、兩親の年齢と子の智能との間に一定の關係があるかどうかは未解決の問題ですが、同年輩の夫婦を除いては、年齢の接近してゐる者の子の方が

年齢 の差の甚だしい者の子よりも優れてゐますが、長子の性格は神經質で依頼心が多い等、著しい特徴があるもので、その事が長子が問題の子とされる理由とも考へられます。

春のネクタイ
流行の尖端色は？
▽……茶系統が依然トップ

もう春のネクタイが各店の店頭に姿を現して參りました、今春のネクタイの色調は、流行柄の主流はどんなところにあるでせうか？

色調 各店の店頭の現はれたネクタイは茶、紺、海老茶等特に茶系統が流行のトップとなつて居りますが、青味、黄味がかつた春らしい薄色のものも歡迎されてゐます、此の他にはクリーム色、朱色等。

柄合 柄は極めて淡彩で明暗度のハッキリした輕快、麗朗なものが喜ばれてゐます、昨年頃までは縞模樣の全盛でしたが今年はどび模樣が歡迎される樣です、若向には朱地へ飛び模樣茶、紺、海老茶、黄色、クリームのどび模樣、中年向には極こまかいどび模樣、茶よりか紺が多いやうです、そして今迄の立體的のものから地風か平面的になつて參りました即ち平織の石目、砂子、綾地朱子地等すべて趣味は靜的に且つ上品に向つて居ります。

變り物 一寸見ると銀線が織込まれてゐる樣な感じのするセロハン織込物、リング、漆糸等を應用したものに力を注いで充分面目が發揮されてをります又ランセンと稱する染ネクタイがありますが、これは餘程高級品でないと色があせる虞れがあります、最近金線、銀線の織込物等も大分出てゐる樣です。

地質 東山織、京都織等が近代人に好かれてゐます、琥珀織は幾分凋落の姿となつたが、昔からの流行を超越した地位を保つて居ります、最後にネクタイは大體二十五吋と定つて居りますが概して體軀の少さい日本人は、長過ぎるので蝶ネクタイの場合と同じく長短樣々であります。

知つておかねばならない 猩紅熱の常識（上）

太田小兒科醫院々長 太田友安

猩紅熱は特種の接觸性傳染病でありまして、發疹、『アンギーナ』及び熱候を以つて經過し又、屢々續發疾患（腎臟炎等）を起す病氣であります。

原因 病原體は今日尚不明ですが諸學者の説に依りますと、連鎖状球菌が、本病と重大な關係を有してゐると申して居ります。傳染經路から申しますと、大多數は患者から直接に傳染しますが、時に患者の使用した玩具、書物、器具等に附着してゐる菌から間接に傳染する場合もあります。流行時期によりまして傳染力が强く、その傳染能力は初期に最も强く漸次その力が弱くなります。通常、隔離期間は四乃至六週間として居ります。そして病原菌の侵入する所は扁桃腺及び咽頭と看做され、場合には皮膚粘膜の損傷に續發することがあります。

傳染素質は痲疹、百日咳の樣に一般的でなく、先天性免疫を有するものが多く、又一度本病に罹りますと、免疫を得られます。

年齢 本病は痲疹、百日咳と共に一般に小兒の病氣とされて居り、最も多く罹患する年齢は滿二年から六年迄、其の中でも三年から五六年迄が殊に多く、滿一年未滿殊に、六ヶ月位迄は、極めて少ないものと一般に認められて居ります、體質關係から申しますと、滲出性體質、淋巴體質の小兒は特に危險なわけで、尚平素から咽頭の弱い小兒は常に注意を怠つてはなりません。

季節 寒い木枯の吹き荒む頃からはじまり滿洲では一、二、三月頃に多いと言はれて居ります。

症候 （イ）潜伏期 傳染してから發病するまでの期間は、平均三日乃至五日であります。

（ロ）發疹期 本病は痲疹の樣に一定の前驅期がなく、突然、發熱、嘔吐、咽頭痛、其の他重篤な一般症狀を以つて皮膚に發疹を生じます。（但し時としては發熱十二時間乃至二十四時間後になつてはじめて皮疹を發することもあります）

（A）發疹 皮膚面から隆起してない小さな鮮紅色の斑點で密生し、其の境界がはつきりしてない。最初、頸部、胸部、脊部に現はれ、二日後には殆ど全身に現はれ、皮膚は恰も赤インキで塗潰された樣である。唯、口唇及び、頤部だけ侵されずに、三角形の蒼白色を呈して居り、これを口圍蒼白と言ひ本病に特有のものであります、發疹は第三乃至第五日から次第に褐色を始め、第二週の初めには全く消失し次いで落屑期に移るのであります。

お料理獻立
白魚の湯葉揚げ

白魚はまことに春らしい心地のするものでございます。これをお料理いたしませう。お雛さまにも向くものでございます。

【材料】（五人前）白魚五十尾、湯葉十枚、メリケン粉大匙五杯、鷄卵小一ケ、三つ葉、大根、鹽、砂糖、揚油、少々宛

卵、メリケン粉、鹽、砂糖水で固めの衣をつくり、白魚と三つ葉をまぜて十に分け湯葉に卷いたものへつけて止めて揚げ天ぷら汁など添へて出します。

今日の話題

△千二百六十二年前、我國の歴史に始めて銀の産出のことが現はれてゐますが、それは天武天皇二年の三月七日でありました。即ち對島の國守が銀を獻上したのであります。

△豐臣秀吉が伏見城の本建築にとりかゝつたのが「家忠日記」に文祿三年の三月七日と見えてゐます。この豪壯雄大を極めた伏見城も元和六年に德川幕府のために毀されてしまひました。

△我國最初の議事院ともいふべき公議所の東京に開かれましたのが明治二年の同じ日でした

△今日を誕生日とする人に近江聖人といはれた中江藤樹があります慶長十三年に近江國小川村に生れました。

△また幕末の勤王家眞木和泉守保臣が久留米の神官の子として生れたのは文化十年でありました。

けふの番組
七日（土曜）（M・T・C・Y 新京放送局）

朝
- 六・三〇 建國體操（滿語）
- 六・五一 ラヂオ體操（東京）
- 七・一〇 氣象通報（大連）
- 七・一五 中等滿語講座（大連）講師 秋父固太郎
- 七・四〇 中等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
- 八・一〇 朝の音樂（レコード）（大連）
  管絃樂
  一、…ウイーン・ボエーム管絃樂團 (イ)ダニューブの物語（ウイーン・ワルツ集）(ロ)ウイーンの森の物語 (ハ)オーストリヤの村燕 Jシユトラウス作曲
  二、…マーク・ウエバー管絃樂團 ヴオルガ河を下る（ロシヤ・ワルツによる混成幻想曲）
- 八・三〇 經濟市況（東京）
- 九・〇〇 早晨演奏
- 九・二〇 料理獻立
- 九・四〇 經濟市況（大連）
- 一〇・〇〇 家庭講座 女學校を卒業してから 都甲アサ子
- 一〇・二五 家庭メモ（大連）
- 一〇・三五 經濟市況（東京）
- 一〇・四〇 經濟市況（東京）
- 一〇・五九 時報（東京）
- 一一・四〇 ニュース（東京・大連・引續き新京）

晝
- 〇・〇一 經濟市況（大連・引續き新京）
- 〇・二〇 晝の演藝（レコード）新日本音樂 湖邊の夕べ 宮城道雄・外 箏尺八合奏 草枕 坂本歌都子・外 外一曲
- 〇・四〇 建國體操（滿語）
- 一・〇〇 白天演藝（奉天）淸唱 罵殿 追韓信 唱 場面 二玲 人玲
- 一・二〇 ニュース（滿語）
- 一・三〇 成人講座（滿語）生活（六）王鐵山
- 一・五〇 下午演奏
- 二・〇〇 經濟市況（大連）
- 引續き 日用品値段（滿語）
- 二・五〇 經濟市況（東京）
- 三・〇〇 ニュース（東京）
- 三・三〇 經濟市況（大連、引續き新京）
- 三・五〇 ニュース（鮮語）
- 四・三〇 ニュース（鮮語）
- 引續き 演藝
- 四・五〇 ニュース（英語）
- 五・〇〇 子供の時間（哈爾濱）兒童劇 哈爾賓の露 哈爾濱日本第一小學校三年兒童 指揮並伴奏 高橋敏明 佐藤正明
- 五・二〇 コドモの新聞（大連）
- 五・二五 氣象通報・番組豫告

夜
- 六・〇〇 ニュース（東京）
- 六・二〇 今晩の番組 官廳公示
- 六・二五 政府公報（滿語）
- 六・三〇 吉林の夕 ‖吉林公會堂より中繼‖
  開會之辭 新京放送局長 長谷川正雄
  挨拶 新京管理局長 園田勉次郎 吉林市政籌備處長 徐家桓 協和會吉林地方事務局事務長 小川增雄
  一、尺八 八千代
  二、長唄 紀文大盡
  三、新舞踊（レコード伴奏）壺坂小唄
  四、滿洲淸唱 宿店
  五、舞踊（長唄）吾妻八景
  六、常磐津 忠臣藏二段目（桃之井館の段）
- 八・三〇 時報・ニュース（東京）
- 引續き ニュース
- 八・四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告（滿語）
- 九・〇〇 ‖吉林公會堂より中繼‖ 吉林俱樂部舊劇組全體部員合演
  一、舊劇 上天台
  二、奉派大鼓 武家坡 唱 彭翠花 外絃子伴奏
- 一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）
  一、講演「國外にて」デルジャーヴイン
  二、ニュース

吉林伎藝界を動員
豪華版！「吉林の夕」
後六時三十分吉林公會堂中繼

今晩の演藝プロは「吉林の夕べ」と題して午後六時三十分より特輯プロが編成されました、最初に新京放送局長長谷川正雄氏の開會の辭があり、次いで新京管理局長園田勉次郎氏、吉林市政籌備處長徐家桓氏、協和會吉林地方事務局事務長小川增雄氏の挨拶があり終つて吉林伎藝界並びに花街の綺麗どころを動員して地方色豐かな演藝豪華版が放送されます

一、尺八「八千代」 本手 村瀨鼓堂 替手 土持誌學

二、長唄「紀文大盡」 唄 貞奴 同 鈴丸 同 五月 三味線 金花 同 喜代香

【解説】この曲は明治四十四年五月の長唄研精會で發表されたもので作詞者は中内蝶二作曲者は四代目吉住小三郎と三代目杵屋六四郎（後稱吾家六四郎）である、この曲は最も大膽に長唄の新機軸を發揮したもので長唄と言へば大抵小唄の組合せか、謠曲の燒直しにきまつてゐたものを作者はそれに慊らず、もつと內容を潤澤にし、もつと形式を自由にすべきものだと考へ、それには長唄そのものを戲曲的に構成して舞台をさながら聽く人の眼の前に浮き出させるだけの活きた唄にしなければならぬと信じた、そこで先づ戲曲的咀物として『有喜大盡』を發表した作者は更にもう一歩戲曲的に進展した「紀文大盡」を發表したのである、この曲は前後六段に分ち、第一段には歌詞なしに樂器ばかりにて海上の暴風雨の光景を現はし第二段には稍や靜まりかけた風雨の裡に悲壯なる船唄を聞かせ、第三段には風雨晴れて海上凪ぎ渡りたる喜びの船唄を聞かせ、第四段には暴風雨の裡に蜜柑船が遠州灘を乘切つた事件を叙し、第五段には積荷を運ぶ賑はひを見せ巨萬の富を重ねた初代紀文の面影を髣髴せしめて此處までをすべて夢とし、第六段に二代目紀文の豪興を描いて廓の情調をのんびりと漂はせたものである。作曲もまた作意とぴつたり合つて長唄の唄もの中第一の流行唄となつてゐる（囃子もある）

三、舞踊曲「壺坂小唄」（レコード伴奏附）いかだ 豐子

四、滿洲淸唱「宿店」 昇平書館 常娥

五、長唄「吾妻八景」 △立方＝五郎、牛若、小なじ △唄＝三勝、友江、梅次、三次、松吉、△三味線＝高子、文二、小しん、光彌、玉千代

六、常磐津 忠臣藏二段目（桃の井館の段） 淨瑠璃 常磐津長太夫 三味線 常磐津長壽 上調子 常磐津壽

【解説】この曲は義太夫「忠臣藏」をそつくり借用して常磐津に直した淨瑠璃で前段に力彌と小浪との色合をみせ後段に本藏の苦忠をみせる若狹之助は幾度か師直のために意地惡く持ちかけられ無念遣るかたなく家の斷絕は覺悟の前で明日は師直を打つて棄てると意氣込む主人の短慮性急を知る本藏はまともに切諫しても默目だと思ひ松千枝をすつぱりと切つてこの通りにお遣りなされと陽に贊成の意を表し、主人を滿足させておいて蔭では大事の出來ぬやう策略をめぐらして、師直邸に馳けつけるといふ、少しも隙もない曲である、近來歌舞伎狂言として舞台には滅多に上らないので素淨瑠璃で聽くより外に筋が味はれない、これも明治に入つて常磐津小文字太夫の作曲である

—今日の出演者— 右上から尺八の村瀨鼓堂、土持誌學、長唄の貞奴、鈴丸、五月、喜代香、巴、玉千代、政惠、光彌、三勝、高子、三次、小新、文三、梅次、常磐津長太夫、長壽、壽、小藤さん

學藝

官場現形記（3）

李寶嘉作　山泰裕譯

第一回の三

老三はこの言葉を聞いて、急ぎ父親を扶けて部屋の中へ連れて來た。思ひも掛けぬ事だつたが、父親は書齋に這入つて來ると床に跪いて先生に向ひ續けさまに二十四へんも頭をがくんがくん打つつけてお辭儀をしたものである。先生は慌ててお辭儀をし返さうとしたが、そのひまもなかつた。急いで方必開を片手で抱き起し、そして言つた。

「旦那さん、お話があるのならゆつくり仰言つて下さい、そんな格好をなすつちや話も出來はしませんよ！」

その時、方必開はしやべらうにも口がきけなかつた、自分の手で自分の胸のあたりを指し、更に老三を指した。それから又王仁を兩手で持ちあげるやうにした。

王仁の心中にはすでに大略の事情が判つてゐた。で、老三を指さして訊ねたのだつた「旦那さん、息子さんの事ですな？」

方必開ばうなづいた。王仁は言つた。

「そりや難しい事ぢやありません」

そして一つの木の椅子を引つ張つて旦那を腰掛けさせた。又、老三の手を引つぱつて言つた。

「老三よ、君、お父さんがけふこんな様子をしてゐるわけが判るかね？」

老三はそれに

「わからないよ」と答へたのだつた。

「君のことでなんだよ。」

王仁は言つた。

老三は

「ぼくのことだつて？どうして？」

王仁は説明したのである。

「君聞かなかつたかね、けふ趙さん所の大兄さんが擧人に合格したんだよ」

老三はそれに對して

「あの人が試驗に通つたつてぼくとかゝはりはないぢやないですか？」

と言ふ。王仁は

「さういふわけには行かん、他人が試驗に通つたつて事はまあ君とは無關係だとはいつてもさ、それを君のお父さんの眼から見たら、どうにも斯うにもじりじりしてやりきれやしないのさ。」

老三曰く

「親爺がいらいらしてもぼくの知つたことぢやないよ」

「それが間違つてる！」

「間違つちやゐないよ」

「君のお父さんはね、君一人しか子供がゐないのだ、君に勉強をさしてるつてのは、もちろん君が出世するやうにと望んでゐるのだ、いつかは趙さん所の兄さんと同じやうに擧人になつて貰ひたいんだよ」

老三は言つた。

「擧人になるとどんないい事があるの？」

王仁曰く

「擧人になればね、すぐさま上に行つて進士にもなれる、翰林もとれる、いいことづくめなんだよ！」

老三は言つた。

「それが一體どうしていい事になるの？」

王仁は言ふ

「翰林になればさ、すぐ官に就けるのだ、役人になつたら直ぐ金儲けが出來るのだよ、それにちやんと構へて人を打つことも出來る、門を出る時には銅鑼を鳴して呼び立てる――おゝう、こんないい事は勉強をせず、擧人の試驗も通らずでは、とても出來はしないのさ。」

老三は子供ではあつたが、「役人になれば錢が出來る」といふ一言を聞いて、口には出さなかつたが、心はもう幾らか動き出してゐたのである。彼は長いことだまつて考へ込んでゐた、そして又突然に訊ねたのであつた。

「お師匠さん、あなたも擧人なんでせう、なぜ進士になつて役人にはならなかつたのですか？」

（つゞく）

短篇小説　花（二）

佐藤信一郎

卒業近く二人の散歩姿の折悪しく怜子の父の眼にふれて叱責され以後交際しませんと誓ひはしたものの毎日顔を合せてゐる事は二人を路傍の人にすることは出來ない無理だつた。

中田が勤務の都合からこのアパートに移つて二人の間には何ちらからともなく堅い將來の約束が誓言されて毎日のやうに訪問し室の鍵をすら持つてゐるのだつた。こうして共に笑ひ、相語らふ事が今の事が今の怜子には與へられた唯一の精神的慰安であり、喜びでありもうすぐにもこの室に住みたい氣持で一杯だつた

「ね、もう十一時よ、何か食べない？」

「君の辨當が食べたいな、うまいもの入つてゐる？」

「私の辨當？卵燒なの、ぢや半分づつ食べませうね、御慈悲よ」

「御慈悲だつて？ぢや一昨日食べさしたうどんをお返し下さいだ」

「あらあんな不味いのお返しするわ、今日は私が主だから多いのがほんとうなんだけれどまた特別に多く上げてよ、はい大きい方を」

渡すのを取らうとした中田の手に力強く握られた怜子は一寸顔を赤らめて

「お馬鹿さんね」とは言つたもの、決して振り切らうとはしなかつた。

「僕はこの二本箸で食べろと言ふのかい」

「あらそう、濟なかつたね、どこにあるの」

「ほら君の後の机の中に鎭座ましましてる」

「自分で取るものよ、鬼出しなんかは」

高商受驗に失敗した中田の机の上には河津博士の經濟學とか小野氏の英文解釋等の間に軟かい西條八十詩集が異端者のやうに交つて其の上に怜子の女學校時代の制服姿が眞心こめて儚らへたらしく紫のリボンに包まれて異彩を放つてゐた。少し離れて滿洲に一大王國を誇る會社のマークがついてる背廣が和服とオーバーと一緒に、怜子が揃へたのか綺麗にかけられてゐる。

「君のお父さんが突然歸つて來ると言はれた時は實際驚いたよ、もうこうなつたら總べてを打ち明けて許しを乞はうと思つて日曜を幸ひに後藤君と待つてゐたんだが、心の中で訪ねて呉れないやうにとどれだけ祈つた事か」

「私もよ、お父さんが行くまでの三日間と言ふものは命が縮まりそうだつたわ、家に歸れば今言はれるか今言はれるかと思つてね。だから歸ると直ぐに憐りの坂本さんにラヂオを聞くと言つて避難してたの」

「やつぱりお繼母さんは何も言はなかつたんだね」

「そうらしいわ、でも家に居る兄さんね、あの兄さんが居るから心強かつたのよ」

「あの共産黨みたいな兄さんがい？」

「まあ共産黨だつて、失禮よ」

「然し割合に解つてるんぢやないか、何處か學校を出たんだらう」

「若いからよ　父さんの知つてる家の人なんだけれど横濱高商を半途でよしたんですつて」

「多分あの人にも經驗があるんぢやないかな」

「そうね、時折女の名前で手紙が來るのよ」

「若しかすると失戀してこちらへ來たのかしら」

「そうすると僕の場合は内地へ歸ると言ふわけだね」

「私お父さんがアジヤで歸つた時ホツトしたの、親不孝ね」

「たつた一人のお父さんに歸られて淋しくなかつたか」

「それは淋しかつた？でも今の私は……」

如何に早熟大膽でも女學校を出て間もない怜子には後を言ひ切れなかつた。

會社を缺勤した事は顔色にも出さず何時ものやうに六時のバスで歸ると

「ずゐぶんおそいのね會社は四時に終るのでせう」とお繼母さんからそう言はれた時ハツト思つたが、つとめて平常に

「そうよ、でも昨日の殘りの原稿を整理してからクリームを買ひに柳屋へ行つたの」

「だけど長野さんは今日はお前に逢はないと言つてましたよ」

「事務室が違ふから會はない時もあるのよ」

「怜子さん、あんたはまさか隱してゐる事なんかないでせうね」

「ええ 何もありませんわ」

怜子は嘘を信じてゐる繼母がいぢらしかつた。

名狀し難い氣持に襲はれたまゝ自分の室に入つて机にもたれると、母さへ生きて呉れたらこんな事はしなかつたらうにと無性に戀しく、今は亡き母の姿が拭つても涙と一緒に浮んで來るのだつた。

"黄昏の感觸"

泉芳雄

○産毛は　ぬぐえない　黄昏の感觸
かろい雪が　唇にふれると
そのまゝ　影のない思慕へ
そつと　くちづけする

○ふれれば　しびれさうな
この雪
鉛色の空に　かげつてゐる
動物の　いろ／＼な影

○たど／＼な文字が　日々綴られる
おどけた人形に　頰ずりしても
微笑んでくれない　壁の冑
白い表情

○きびしい寒さにも　灯がともると
色褪せた花片に　花粉をふつて
音のない影を　待つてゐる窓。

○さぐりきれない　無限な表情を
まろく　もり切つてゐる
この露―こんな寶石が　一つ慾しいなあ

○仕方がないさ！
乾燥した民族の　つきつめた言葉かひかげ　まろくころがつてゐる
苦力の　群群群。

○つぼみから昇天した
いくつもの溜息　月のない
夜　靜かに　告白つてゐる
淡雪のおもさ

民族の協和についての私見（完）

覺生

更に一歩を進めて追究するならば、かりに我々が民族同化の進行を阻止した場合、その得る効果は疑問なのである歴史はもちろん、二つ以上の民族が接觸した後にも、なほ各自その民族の特徴を保存した先例は存した。だがそれが急劇に同化し得なかつた原因は文化の特徴の距離が甚だしく離れて居り、その同化と否とは時間の問題で本質的のものでなかつたのにある、何れの民族を見ても、その接觸後には、多少とも同化の形跡が存してゐるのが判る

世界大同の障碍

民族間の同化工作を促進せしめることが必要である、とすれば、民族同化を阻碍する障碍物は何であるかを我々は探究せねばならぬ。同化を阻害する原因は多く文化の特徴の差異が餘りに大であることを我々は知つてゐる、これまで民族同化を阻止した文化の特質には大約下の二つがあつた。

一、同情心の缺乏

二、生活習慣と制度の差異

人類は不同の地域に隔絶して以後、各自その獨特の文化的發展を有してゐた。文化の發展し得た所以のものは、專ら「言文」及び「工具」によつてゐた、人類が不同の「文化體」を有した所以も亦ともに言文及び工具の不同より發源してゐる。

言語文字の不同は、すなはち思想知識傳達工具の不同となり、その傳達される知識及び思想の不同は、事物に對する情感も亦不同となる、ために民族間に同情心缺乏せしめるは實に共通せる言語及び文字の存しないことより生じてゐる。

工具が不同であることによつて、生活の方法が不同となり、習慣と制度とも亦違つて來る、たとへば古石器時代の游牧民族に完全の政治經濟及び禮俗を發生することは困難であつたのである。

同情心が缺乏してゐるから彼此相互間に猜疑怨恨し生活習慣及び制度の差異から利害の衝突及び團體の敵對が生ずる。現在國際間の相剋及び民族間の仇恨は、多く情感の不同に發源し、生活の差異も亦言文及び工具の不同に發してゐる。故に言文及び工具の不同は、これ一切の民族について同化の障碍物たる兩大基石である。若し世界の大同を想ふならば、いかにしてこの二つの基本的阻碍を除去すべきかを考へねばならぬ。

民族協和運動の積極的進行

我々は世界大同を促進するためには、積極的に民族協和運動を進行せしめねばならぬ――人類の幸福のために、歴史に於いて民族進化の現段階に對し我々のもつ任務のために積極的に民族協和運動に參加せねばならぬ。

我々の最終的目的は、言ふまでもなく世界大同である、世界大同を實現せんがためには、ぜひとも民族間の同化工作を促進せねばならぬ。民族同化工作を進行せしめ難い所以は、彼此間の知識、思想、情感及び生活方式が不同なるによる。民族間の同化工作を促進せんがためには、その障碍を減らし除くことが實際に必要である。かかる障碍を減除し、民族間の知識思想情感等を融合せしめ、平和をつくり且つ經濟、政治、禮俗等の生活方式を協調合作せしめることーかかる工作をわれらは民族協和運動と呼ぶ。

北支への指針

全國民注目の焦點
待望久しき最良圖
北支各省詳解圖
◉近刊豫告

政治的に産業的に豁然として民衆が自覺した"北支"久しく鬱積してゐた日支提携の輿論が爆發して日支協力の經濟工作を望み自力更生を急ぐ"北支"我が朝野のためにあらゆる門戸を開放した"北支"東亞悠久の平和を護るべく蹶起した"北支"

北支へ北支へと朝野を擧げて我が全國民の關心が深まり、その動向が一瞬も忽がせに出來ぬ秋同地方を知るべき詳圖に乏しきを痛すため巨費を投じ綿密なる調査を行ひ苦心完成したのが本圖である。北支に志す人の指針として必帶を乞ふ。

河北省詳圖
定價金一圓　送料金六錢

山東省詳圖
定價金八十錢　送料金六錢

山西省詳圖
定價金八十錢　送料金六錢

綏遠省詳圖
定價金八十錢　送料金六錢

察哈爾省詳圖
定價金八十錢　送料金六錢

北支に雄志を抱く人士必帶
北支地圖中の最高峰
註文殺到!!賣切れぬ内に御申込を乞ふ

大連市丹後町二三番地
發兌　明文社
電話(2)九九二〇番
振替大連六二二六番

叮嚀　親切
新京銀行
電話三九三四三番
三笠町三丁目

新京元組
電話、賣買、金融
月賦、賃貸、保管
新京朝日通一七
公認電話用達部
電話(3)四八二八番

醫療器械
村中兄弟商會
新京蓬萊町一丁目八
電話五九四八番

不動産金融
新京浪速町二丁目十六番地
丸福商事金融部
電話(3)六五五〇番

鳥海川　魚料理
温泉閣
新京一の底廉
宴會は特に御相談
三円お酒二本七品
ダイヤ街
電話(3)五二八五番

硝子　鐵材　塗料
其他土木建築諸材料商
新京ダイヤ街老松町
T.A
天野商店
代表電話(長)3六二一一番
倉庫専用3六二六八番(新京倉庫内)

鎭痛・鎭靜・新藥
モルタイン
植村製藥所

ほつちりと歯の白いのは…すごいほど美しいものです

タバコのみの
歯磨スモカ

煙草化粧品藥店ニアリ　775

九州帝大醫學部研究室　栗原武先先生創製

發賣元　福岡市　天洋社藥務部
特約店　日本賣藥會社
大連、奉天、ハルビン

スリーキャッスル

スリーキャッスルは六十年の歴史を通じ常に批判的愛煙家の稱讚を獨占す(最高級ヴァジニア葉使用)

The "Three Castles" Cigarettes
W.D.&H.O.Wills
Bristol & London

ポンプと石油發動機
鐵、鋼
機械工具
電氣冷藏庫
新京東二條通七八
合名會社 原田組出張所
電話(三)三七五七番

新學期
ランドセル◇學用品
腕時計◇萬年筆
新京日本橋通り三五
和洋百貨　金泰洋行
電話(3)三二二五九　三三一八八三

高級サラダ・フライ・てんぷら用・
日清サラダ油

正隆銀行の窓口で二千六百圓消ゆ
三日午前天野商店員の奇禍 犯人の行方依然不明

市內老松町二番地ノ三天野硝子商店々員木會某(三〇)が去る三日午前十一時半ごろ預金のため日本橋通り四十一番地正隆銀行にいたり窓口で現金二千六百圓外に朝鮮銀行振出の額面六百圓餘りの小切手並びに入金證をポケツトから出したところを傍らにゐた一滿人がそつくり鷲掴みにつかんで素早く外へ飛び出し被害者が呆氣にとられてゐる間に行方を晦した、屆出でに接した新京署司法係では極力犯人搜査中である

外蒙側の密偵 滿洲國內に潜入
新巴爾虎で二名逮捕

王爺廟省公署よりの報告によれば外蒙側は最近頻りに密偵を滿洲國內に深く潜入せしめて國境方面に於る日滿軍警の動靜並に兵種、編成、裝備等に就き偵察せしめつゝあり、二月中旬新巴爾虎右翼旗に於て逮捕された外蒙人ドロゴロ(二四)及びドースルン(二九)の兩名は何れも外蒙赤軍の强制使嗾により前記の目的を以て入滿せるもので、この外にも多數入滿して居るものと見られてゐる、尙該密偵は外蒙人中でも中等教育以上を受けたもので周到なる準備の下に巧妙なる手段を以て任務に當つてゐたことが暴露され更に嚴重之が取調べを行つてゐる

昨年京圖線襲擊一味 窰門で捕はる
惡運盡きた三江好の副頭目

昨年 七月末京圖線列車の襲擊を敢行慘虐のかぎりをつくした當時匪首三江好の副頭目格として活躍した榮好事張景芳(二十九)は右襲擊直後三江好と分裂、部下二十名を率ゐて德惠九台兩縣下一帶に亘り橫行惡事を働いて來たが其後日滿軍警の討伐ますます〳〵きびしくなり昨年九月中旬一先づ匪團を解散して德惠縣第二區双子街附近に潜伏中であつたが最近に至り日滿警務機關の **急追** と峻烈な治安肅正工作に身のおきどころなく遂に十二月上旬妾を同伴天津の舊友をたよつて赴いたことを窰門憲兵分隊で探知、同憲兵分駐所は目下三名の少人數なるに拘はらず涙ぐましい捜査活動を續けてゐたところ二月中旬張の部下二名を逮捕嚴重取調べたところはからずも天津在住の張より最近金に窮し近日中に歸國する旨の便りがあつたことを **自白** した、こゝにはからずも張の動靜を知り得た同憲兵分隊員は勇躍活動を開始、去る三日張が何くはぬ顏で窰門驛に下車し自動車を借り切つて歸鄕せんとするところを憲兵分隊員三名が發見、大格鬪の末之を逮捕した

シヤリアピン氏大連着語る

【大連國通】歐樂王シヤリアピン氏はマネージヤーストローク氏を伴ひ六日午後一時大連丸で着連、埠頭セミヨノフ將軍以下白系露人並に音樂關係者多數に出迎へられ日滿國旗並にロシア帝政旗の間を自動車でヤマトホテルに入つた氏は船中出迎への記者に對し左の如く語る

獨唱會はハルビンで二回開いた上大連に引返し上海に向ふ心算で家族は上海に置いて來た、歸りはマニラに立寄りパリに歸る豫定であるが、大連で獨唱會を開くかどうかは判らぬ

なほ同氏は七日午前九時發〃あじあ〃でハルビンに向ふ豫定である

患者への慰安に各病室にラヂオ
モダンな市立病院の試み 防空の施設も計畫

總經費八十萬圓を投じて新築される新京特別市立病院は內容外觀ともに國都にふさはしい一大病院としての資格を備へることになつてゐる

殊に 近代的設備に至つては特に考慮し、その一例として各病室には全部ラヂオを取付けて患者が寢ながらにしてデンパによつて自由にラヂオの放送を聽取出來るといふ仕組で、これは現在日本では東京聖路加病院に不完全ながらに取付けられてゐるほか、全く初めての試みで、電々會社と交涉して最も完全なものたらしむべくこれによつて從來陰氣臭い病室內でしかもなんの慰安としてなかつた患者の苦痛が一掃され、朗かに一日を送ることが出來るであらうと準備中の山口博士も大いに意氣込んでゐる、一方病院の地下全部は防空用の地下室とし

萬一 國都が敵の空襲を受けた場合には患者のみならず市民の避難所とすべく平素は空室のまゝで置く方針で、近くその方面の權威者の指導を受けて施設萬端遺憾なきを期することになつた

福祉委員協議會

新京福祉委員の協議會は六日午前十一時から記念公會堂に於て開催、地事社會係野村社會主事 加藤、千葉係員、福祉委員全員(三名旅行中欠席)出席、午餐を喫しながら本年度滿鐵本社より振りあてられた福祉委員助成會基金一千圓にて助成會創設の件につき種々意見を鬪はした結果助成會創設原案は地方事務所に於て作成更に委員會に諮り決定することゝし其他福祉委員の活動狀況を毎月報告すること、福祉委員時報を毎月發行すること、定期集會を行ひ各自の意見を開陳し事業の向上發展に資すること等を決定して正午過ぎ閉會した

日滿兒童の語學講習會

八島小學校では昨日午後一時より日滿小學兒童語學講習を開催した

きのふ公會堂で 社會事業懇談會

治外法權の撤廢、附屬地委讓を控へ日滿社會事業の聯繫發展向上に資するため滿鐵新京地方事務所では六日午後一時から記念公會堂に於て在京日滿社會事業の權威者を集めて社會事業懇談會を開催した 出席者

▲主催者側野村社會主事、加藤、千葉兩係員、關東局行政課森田良作、滿洲國民政部事務官澁谷事務官、同囑託曾子仁、文教部禮教司社會教育科松本定敏、首都警察廳保安科部良、特別市行政科季德、協和會社會科安松大連勞働保護會永井守一、新京勞働保護會永井軍治、滿鐵新京職業紹介所小野寺武雄、滿洲國社會事業聯合會岸本爾、滿洲國恩賜財團普濟會西山辰藏、新京朝鮮人民會長金道根、民會理事四枝均、滿洲事情案內所宗像良男、自靈會平井織之助赤十字社新京支部中地龜太郎、領警署西見警部、新京福祉委員の諸氏

其他約五十名にて武田地方事務所長に代り野村社會主事の開會挨拶あり直ちに會議に移り民政部澁谷事務官滿洲の社會事業大系につき

滿洲建國前の社會事業即ち張政權時代の社會事業は宗教に立脚した民間の慈善事業位のもので其數は極めて少く全體で約四百其中官設のもの約五十他は宗教慈善團體の救濟事業で其の活動もたいして見るべきものはなかつたが、滿洲國が建國されるや政府は先づ社會事業に重きを置き中央社會事業聯合會を創設し更に社會科の別働隊として奉天、ハルビン、熱河、龍江、吉林の五ケ所に特別社會事業聯合會を設け相呼應して社會事業の發展向上に進まんとするもので本年は安東を始め全滿各地に及ぼす豫定である、更に皇帝陛下御登極の際社會事業資金として百萬圓の內帑金を下賜されたのでこれをもつて恩賜財團普濟會を創設して各種社會事業の發展につとめてゐるが行く〳〵は五六百萬圓の基金を造成して目的達成に進みたい、民間の社會事業の施設の主なるものは世界紅卍字會、萬國道德會、世界慈善總會、惜字會、紅十字會等があつて養老院、育兒所、慈善病院等を經營してゐる、普濟會の事業としては皇室中心の社會事業として阿片の吸飲を矯正する戒煙所の設立、議會制度、擧保委員の創設恩賜藥の配布福民彩券の利益金をもつて全滿に十ケ所の福民診療所設置、全滿百六十二縣に亘り一縣一ケ所設置主義にて公醫を設ける等長足の進步を示してゐるがこれにてはなほ物足らぬものがある、即ち一ケ年を通じてハルビンに於て約二千人、奉天二千人、新京八百人其他各都市を合せて約六千名の行倒れがあり、更に全滿各都市には遊んでゐる數千人の婦人がある、こういふことは王道樂土を標榜してゐる滿洲國としてはまことに恥しいことでこういふものゝあとを絕つことは最も急を要する緊要事であるが建國日尙ほ淺き滿洲國としてはその施設其他に於てははるかに日本に及ばざるものがあるので此の際日滿不可分の精神に立脚して日本社會事業家の無形の援助を切望する次第である、其の意味に於て日滿社會事業聯盟の如きものを作つて物質的に又た精神的に援助を求むべく本年新京に於て日滿社會事業大會を開くことになつてゐる

大體以上の如く一時間に亙つて滿洲の社會事業と日本の精神的援助を强調し次で曾子仁氏『滿洲社會事業の過去現在將來』に就て大いに蘊蓄を披瀝し講演を終り懇談會に移り野村社會主事より

(一)日滿社會事業の連絡提携に關する件(二)結核モヒ阿片患者救濟に關する件(三)日滿社會事業關係者の定期集會に關する件を說明協議の結果(一)につきては會員制度にするや否や事務所の設置場所其他を地事社會係、民政部社會係に一任(二)に就いては陪席の大連永井軍治氏より滿洲に精神病看護者法律案を布く運動につき實例を示して熱心に强調日滿社會事業關係者より當局に猶運動を起すこと等決定午後五時頃多大な收穫を收めて終了した(寫眞は日滿社會事業懇談會)

試驗地獄の次には 寄宿舍の收容難

新京高等女學校、新京中學校では入學試驗が漸く完了して一息ついてゐる處に

又復 寄宿舍問題の一大難關に遭遇して當局者を始め父兄を惱ましてゐる、即ち現在最大限度の收容力百五十名の高女寄宿舍に百五十名收容されており、三月卒業して出る舍生は三十一名の處既に在學生の中で入舍希望者十二名、新入學生中で入舍希望者が四十七名合せて五十九名のものが來月から入舍を申込んでゐるので出るもの三十一名に對して五十九名の申込みでは二十八名のものが收容不可能となり中には

全く 同情に耐へぬ事情の生徒があるのでこれが善後策に學校當局では頭を惱ましてゐる、中學校でも現在菖蒲町二丁目にある寄宿舍の定員百二名の處へ百七名を押込んでゐるのに新學年から更に入學生中三十名の入舍希望者があるのに寄宿舍には一部屋の餘猶もなく、同校ではとり敢へず

幸ひ 校舍內にある娛樂室、室內體操場、食堂の一部を臨時寄宿舍として我慢すると、尙商業學校だけは幾等かの餘猶がある

日滿親善は言葉の疏通から
八島校の兩國語練習發表會

日滿親善は言葉の疏通からと六日八島小學校における日滿兩國語練習發表會は同校講堂において午後一時より市內各小學校、公學校、普通學校の諸校長はじめ各小學校代表の多數兒童參集のもとに擧行された、小學校、普通學校兒童は滿語で公學校は日語で唱歌を唱ひ面白い對話劇に滿場の喝采を博し皆それ〴〵に鮮やかなところを見せて同三時半意義深く終了した

奈曼旗方面の周匪七百蠢動はじむ

酷寒漸く去つて興安西省方面の匪賊は大集團を以て蠢動しはじめたので日滿軍警は協力して嚴重な監視に當つてゐるが去る三月二日夜庫倫旗公署西南方六十支里の地點に奈曼旗方面より東進せる匪首周榮久の約七百匪が現はれ、庫倫襲擊を豪語し漸次接近しつゝあるとの密偵報告に接し庫倫旗公署では直ちに之を日滿軍警に通報すると共に目下庫倫では滿洲國軍總動員し三月一日より改編された治安隊も之に協力して嚴重警戒すると共に積極的に匪賊討伐の機を窺つてゐる

チヤツプリン氏横濱に寄港

【橫濱國通】六日朝六時入港のプレジデント・クーリッヂ號で思ひがけなくもチヤールス・チヤツプリン氏がやつて來た、チヤツプリンは語る

日本は今寒いからこれから直ちに京都に向ひ一泊、明日神戶から乘船ジヤバに赴き歸途再び日本に立ち寄り私の好きな日本の景色と天婦羅を心行くまで味ふつもりです、此前の日本訪問の際は犬養さんの遭難に出喰はしたが今度はヅ知り合ひの齋藤さんの遭難だ、私はよく〳〵日本の大人物の遭難に緣があるらしいです

商務會法 大綱決定す

滿洲國商務會法(商工會議所法)の制定に就ては附屬地行政權撤廢を控へて日本側商工會議所に與へる影響は相當大なので各方面の注視を集めて居るが實業部に於ては過般來日滿關係各方面と協議を重ねて居たが此の程大要左の如き大綱を決し草案起草に着手した

一、一都市一會議所に依り從來の日本側商工會議所滿洲側商務會を合併せしめ日滿合體の單一機關とす

一、會議所の設立、維持、職能及び活動等については大體日本法規に範をとる

一、從來商務會が行つて居た土木、衞生、消防等の施設經營については滿洲の特殊性に鑑み若干の特例を認める

以上の如くであるが大體に於ては本年末迄には總ての準備を終り明年匆々新商務會法に依り統制された新生商務會による地方商工業の發達改善は期待されて居る

特別市教育科長 呂氏に決定

馬前科長の轉出によつて缺員中の新京特別市公署教育科長の後任についてはさきに國都建設局事務官呂作新氏に白羽の矢をたて內定中のところ、六日正式に發令された

新科長は奉天省生れ、民國八年南滿中學堂を卒業し東京高師理化科に入學、十二年同校を卒へ、更に十五年大阪工大を卒業して奉天省高等警察官學校教授、奉天東北航空廠教官などを歷任し昭和六年自治指導部に入つたが滿洲國建國と同時に國都建設局に入り今日に至る、日本通で當年四十一歲の働き盛りである

高女卒業式 來る十四日擧行

新京高等女學校本年度卒業式は來る十四日午前十時より同校講堂において擧行されることになつたが、終つて同窓會(若葉會)主催のもとに新卒業生に對する歡迎會も盛大に催される筈である

公學校日語專修科生は九日發表

去る三、四兩日施行の新京室町公學校日語專修科入學考查の結果は六日午前判明、五十名の合格者(受驗者三百十二名)に對しては九日正式に發表される筈

探偵小說 殺人技師
森下雨村 作
（[illegible]）夢堀浩水畫

四〇
井ノ頭公園（一）

では、あの三田の屋敷町から、あたふたと姿を消した耕太郎は、あれから今日までの二日間を、どこにどうして暮らしてゐたのだらう？

それはいづれ後に述べるとして今、耕太郎は三つの新聞をすつかり讀んでしまふと、それをポケットに入れ、煙草を出して火をつけた。彼の胸中では、今はげしい恐怖と不安が渦をまいてゐた。新聞で見ると、今のところ嫌疑はまだ自分には向いてゐないらしい。警視廳は全力をあげて、菱原良治と名乘る綾しい男を捜索してゐる樣子である。しかし、さればといつて、決して彼自身安心は出來ないのだ。何故といつて、この事件の犯人捜査について、警視廳が致命的な誤謬に陷つてゐることを、彼は知つてゐたからである。築地で自動車を拾つた青年と、三田の屋敷町で自動車から逃げ出した青年が、全然別人であることを知つてゐるのは、今の所、問題の菱原良治と彼の他にはないらしい。

が、もし、その菱原良治が捕つたら、彼は必ず眞つ先にその事を申立てるだらう。さうすれば、今度は自分が捜索される番だ——。

耕太郎はうむと低い呻き聲をあげると、よろ〱と腰掛をはなれて、そのまゝ驛を出ようとしたが、ふと思ひ直したやうに、大きな傳言板の前に立止つた。そして暫らくあたりを見廻しながら思案をしてゐたと思ふと、思ひ切つた風で白墨を取上げて、傳言板の空間に次のやうな不思議な文句を書いた

鐶の鐶は何處にゐる　七番
日の鐶

書き終つた彼は、もう一度そうと四辺を見廻した。その途端、彼はぎよつとしたやうに白墨を取落とした。そして眞つ蒼になつて、つと傳言板の陰に身を隱した。

耕太郎から三間と離れない雜沓の中に、彼は不思議な青年の姿を見たのだ。

襟と袖口に黑い縁をとつた薄茶色の長い合外套、黑い山高帽——

それは三田の屋敷町から逃げ出した時の耕太郎と、そつくりの服裝だつた。いや〱、服裝ばかりか顏形まで、どうやら自分に似てゐるやうに思へるではないか。

耕太郎は、ふいとある事を思ひ浮かべた。

築地で自動車をひろつた青年と自分とを、運轉手は全く同一の人間だと思ひ込んでゐるらしい。さうだとすると、二人は服裝から顏形から、よほど似てゐなければならない筈だ。しかも、あの特徴のある外套とダアビー姿の青年なんてさうざらにあるべき筈はない。

今、もし耕太郎があの晩と同じ服裝をしてゐたとしたら、その青年と彼は、恐らく雙生兒と間違はれたかもしれない。それほども、この青年は自分によく似てゐるのだ。

菱原良治——？

耕太郎は突嗟にさう思ひ浮かべた。ようし、こいつの後を尾けてやらう——。

しかし、山高帽姿の青年が、そんなことに氣のつかう筈はなかつた。彼は驛の時計と自分の腕時計を見くらべてゐたが、やがてつか〱と切符賣場の方へ行つた。

『吉祥寺を一枚。』

耕太郎は青年がさういつてゐるのを聞くと、自分も急いで同じ切符を買つた。

青年は改札口を抜けると、急ぎ足で中央線のプラットフォームへ出た。しかし、意外なことには、すぐそこへ八王子行が來たにも拘はらず、彼はそれに乘らうともせず、山の手線の方ばかり見てゐた。——